

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふきのこ		
○保護者評価実施期間	2023年9月1日		～ 2024年7月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2023年9月1日		～ 2024年7月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年8月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多数の地域との連携により、障害の有無や国籍、年齢に関わらないインクルーシブな環境にて交流の機会を提供することが可能である。	地域の他のサービスやコミュニティと連携し、インクルーシブな活動やイベントを共同で開催することで、社会全体の理解を深めるような取り組みを行っている。	将来こども達と保護者の孤立を防ぐために、更なる関係機関との連携や共同での取り組みなどを行う
2	特に重度の知的障害児、自閉症、強度行動障害の状態にある児童への専門性のある対応が可能である。	より専門性を高めるために、外部研修や事業所内において常に全職員にて学びの機会を提供しており、全職員が共通の目標のもと共通の支援方針で対応出来る様になっている。	全職員が常に知識と経験のブラッシュアップを行い、全体で情報を密に共有していく取り組みを行う。 より詳細なデータ分析を行うために、日々記載している分析シートなどの改良を行う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアル等の認知不足	施設内において各種マニュアルは作成されているものの、これまで積極的な発信が出来ていなかった為、有無の認知が不足していた。	今後は積極的に発信するとともに、ウェブサイト内でもいつでも見られるように整備していきたい。
2	保護者等への情報発信不足	これまでは保護者等へは必要に応じて関係するあらゆる情報を提供していたが、今後は受動的ではなくこちらからも積極的に情報発信していく事に努める。	提供する情報が押しつけにならないように、配慮しながら積極的に情報を発信していく事に努める。
3			